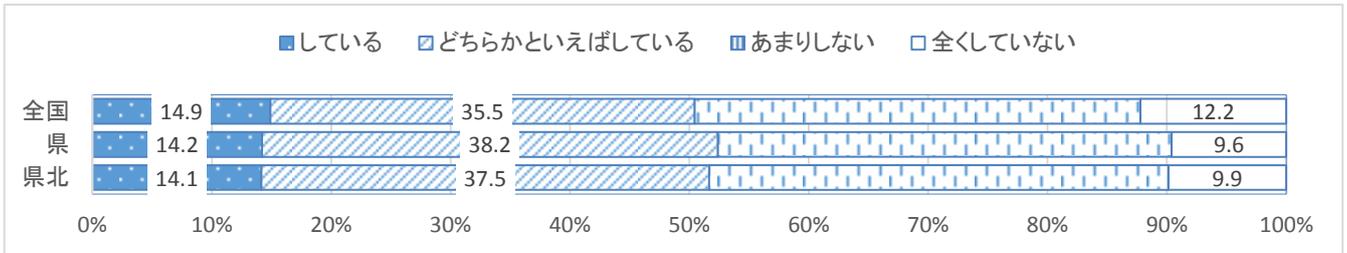


※ 項目先頭の番号は、成果が□囲み、課題が反転の■囲みとなっています。

1 自己マネジメント力の育成に成果が見られます

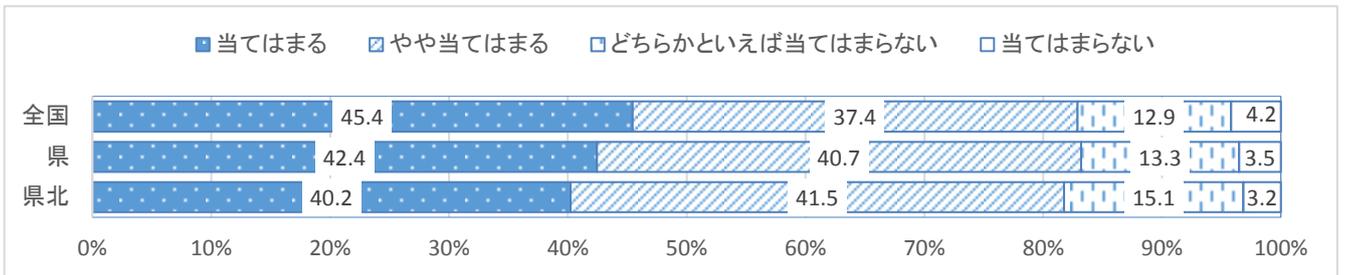
生徒質問（17）自分で計画を立てて学習しているか。



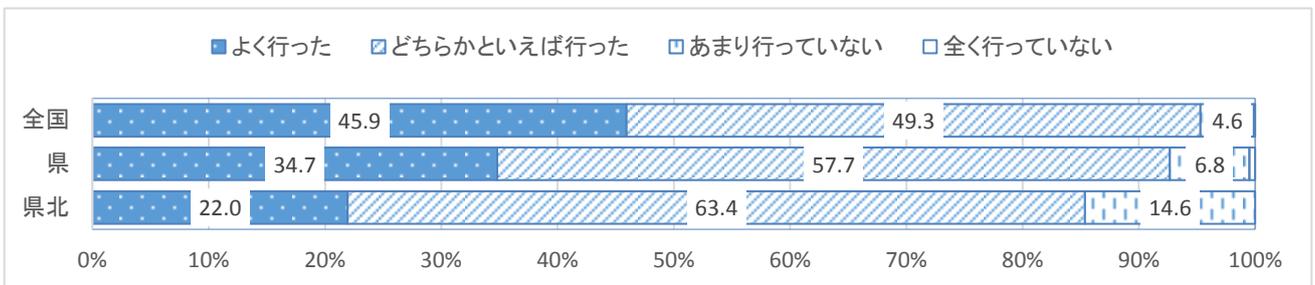
- 肯定的な回答の割合は、全国平均とほぼ同じである。
- 小学6年生に比べると、「1 当てはまる」割合が半分以下になっており、授業スタンダード、家庭学習スタンダードの活用を図りながら、自己マネジメント力を身につけさせたい。

2 集団で取り組み、達成感を味わわせる指導が必要です

生徒質問（11）学級で話し合っ取り組み、うれしかったことがあるか。



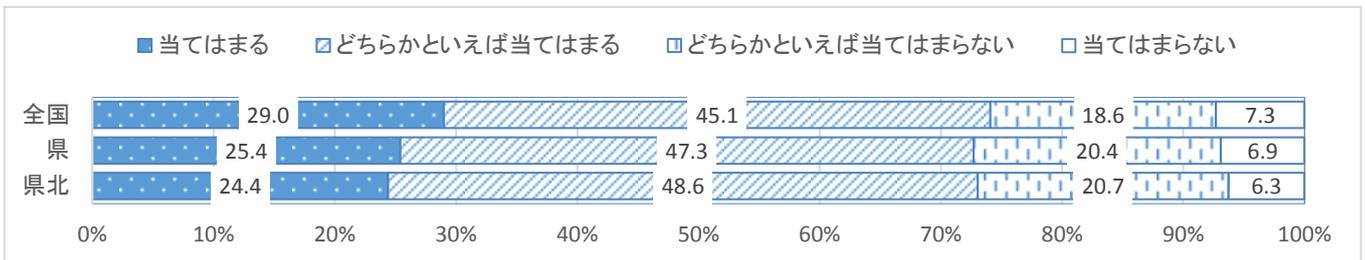
学校質問（12）学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題等を与えたか。



- 生徒質問（11）では、「1 よく行った」と回答した生徒は全国・県平均を下回っており、学校質問（12）から、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマが生徒に多くは与えられていないことがうかがえる。
- 特別活動等において集団における合意形成や意思決定の場を効果的に位置づけ、人間関係を形成し集団への所属感を深める経験を多くもたせたい。

3 自尊感情を育む指導が今後も必要です

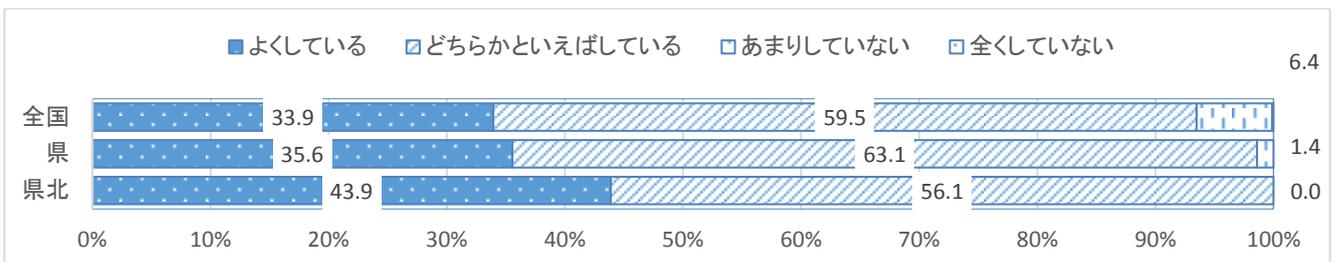
生徒質問（5）自分には良いところがあると思うか。



- 肯定的な回答の割合は、ほぼ全国平均であるが、「1 当てはまる」の割合が全国平均を 4.6 ポイント下回っている。特に、「1 当てはまる」割合は、小学6年よりも 10 ポイント以上低下しており、学年が上がるにつれて「自分には良いところがある」と回答する子どもは少なくなっている。
- 道徳科の授業を要とする道徳教育の充実を図り、特別活動などを通して、学校生活の中で自分の役割を果たしたり自信をもったりする体験や経験を多く積ませたい。

4 PDCAサイクルが機能しています

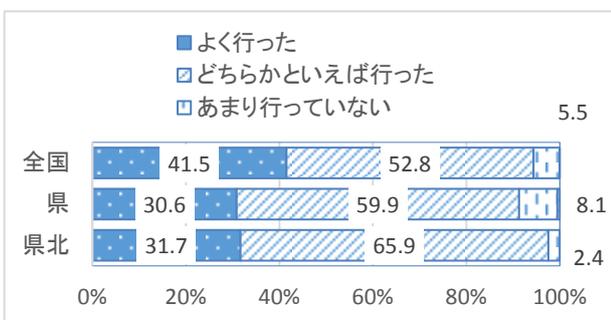
学校質問（17）教育課程においてPDCAサイクルを確立しているか。



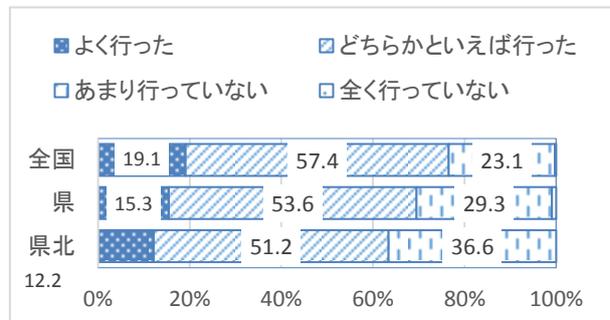
- 教育課程のPDCAサイクルを確立させている学校が全国・県平均を上回っている。
- また、組織的、継続的な研修【学校質問（23）】についても、肯定的な回答だけで 100%であった。

5 一人一人に力を付ける指導が今後の課題です

学校質問（46）数学で補充的な指導を行ったか。



学校質問（47）数学で発展的な指導を行ったか。



- 数学における補充的な指導、発展的な指導共に、「1 よく行った」の回答は全国平均を下回っているが、補充的な指導は「2 どちらかといえば行った」の割合が高く、「全く行っていない」学校はない。
- 補充的な指導に比べて、発展的な指導は行われていない。習熟の違いに応じて、一人一人が力を付けていく指導を充実させたい。